

新

年あけましておめでとうございませう。市民の皆様には、

すがすがしい平成30年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、子どもたちの健康増進と競技力向上を図る「郡山しんきん開成山プール」がオープンしたほか、88年ぶりとなる新駅「郡山富田駅」の開業や県内初となる水素ステーションの設置など、長年の市民の皆様の願いが実を結ぶとともに、次世代を見据えた各種施策が着実に進展した年となりました。

また、市民の皆様ならびに町内会、各種団体の皆様と一体となつて取り組んできたセーフコミュニティ活動についても、W H O 地域安全推進協働センターの高い評価と認証の内定をいただき、安全・安心の質の向上にも大きな成果をあげることができました。

今後は、人口が急速に減少する中、本市の政策に加え、近隣市町村と相互の資源を生かした連携が、持続可能な都市形成にも重要となつてきます。「郡山連携中枢都市圏」15市町村の未来を見据え、全体の発展が本市の発展にもつながるとの確信を持って、連携を強化するとともに、県内1位を誇る人口密度(442人/km²・H25国勢調査)



郡山市長

品川 萬里

に應じて、地域の多様性を生かした政策に取り組んでまいります。

さらに、本年4月から新たなまちづくり基本指針がスタートします。市民の皆様のがまち郡山に対する「想い」や「願い」、そして思い描く「あるべき将来都市像」と予見可能性の高い課題を調和させ、現在取り組むべき方策を導き出す「バックキャスト思考」と、輝く子どもたちの未来に繋がる「子本主義」を政策の基本に据え、「市民総活躍のまち郡山」を旗印に、市民の皆様とともに「課題解決先進都市」の実現を目指してまいりますので、引き続きご協力をお願い申し上げます。

本年が皆様にとりまして素晴らしい一年となりますよう心から祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。

輝く新年を迎えて

年頭のごあいさつ

戌